

コンセプトカーの開発者たちは、これを「Zen-Sor(禅サー)」と呼んでいる。東洋の「禅」と「センサー」をかけているのだ。それには理由がある。はじき出された値に応じて、ドライバーにインパルスが送られ、リラックスさせてくれるのである。会話するインターフェイスは、チューリッヒ大学情報工学研究室のデザイン学修士Andreas Fischer氏のアイデアだ。彼は、インスブルック大学心理学研究室と共同で「zenMotion(禅モーション)コンセプト」を開発した。開発の起点は、動き(パターン)が人間のエモーション(情緒、感情)に与える影響の研究だった。「Senso」には、4つ小さなシャープ製LCDモニターが取り付けられており、ドライバーの状態に応じて、刺激的な(橙黄/黄)、落ち着かせる(青/紫)、中立的な(緑)パターンが表示される。これらのモニターは、未来的デザインの面全体が光る、まぶしくない、環境光としてコックピットを照らすボードに組み込まれる。

このボードは、バイエルMaterialScienceとスイスの電子機器専門メーカーLumitecが開発した、新しい発光フィルムが有ってこそ可能になった。そして今回、「Smart Surface Technology」と呼ばれるこの技術が、世界で初めて自動車に採用されることになったのだ。Johannes Seesing氏：「『Senso』をもって、我々は、自動車デザイナー達に、この新技術の大きな可能性を示すことができます。この光るマテリアルは、どんな形状にも加工でき、豆球やLEDは、必要なくなります。」このハイテクボード、コンピューター制御により、かける電圧を変えるだけで、緑、青、橙黄に変色できるのである。

そしてこの視覚的刺激的効果は、特別に作曲され、コンピューターにデジタル録音されているメロディーによって助長される。目と耳だけではない。鼻までもが刺激されるのだ。香りの専門家CWS/Voitinoが開発した、香りがエアコンから車内に立ち込める。バニラ・マンダリンは、落ち着き、グレープフルーツは、刺激的。だが、それだけではない、触覚さえも考慮されている:ドライバーの疲れを中央コンピューターが感知、シートに内蔵されたモーターが、ドライバーを - 文字通り - ゆすり起こす。

Rinspeed「Senso」 - つまずきの石

だが「Senso」が持っているのは内側の値うちだけではない。賛否両論あるデザインが無ければ、「Rinspeed」の姓を名のる資格は無いのだ。鮮明で、無駄の無い内装デザインが、人間を主役として引き立たせる。ドライバーは、車体の一列目中央に1人で座る。その両斜め後ろにイタリア・X-Mobilデザイン・カバーのRecaro製助手席が配置される。ところでそのデザインだが…内装・外装ともに多用されているカーボン製部品が、視覚的にテクニカルでクールなタッチを与えている。これらのカーボン部品は、全てMP Designの手作りだ。

車両自体のデザインだが、人間がここ何百年もの間造り上げてきた建物のような雰
囲気を故意にかもし出している。いわばモバイルとインモバイル(不動産)の緊
張に満ちた架け橋を意図しているのだ。2つに分かれた後部は、大胆な屋根、そし
て深い建物の谷を思わせる。カーブと鋭角なエッジは、機能的な工業建築を連想さ
せる。

これらの形状を実現する際、ハイテク素材が使われてる。例えば、ボディーには、
100%リサイクル可能なコンポジットが採用された。際立ったSpeedsterウインドや、高
層建築を思わせる後部には、高級ポリカーボネートMakrolon[®]が使用されている。通
常採用されるウインドガラスと比べると、ひっかいても傷のつきにくいコーティングが
施されたこのマテリアルは、半分の重さしかなく、割れることも無い。しかもどのよう
な形状にも加工できるのだ。

息をのむようなボディーも、もちろん既製品では有り得ない贅沢な仕様だ。「Senso」
のシルク・マットに輝く塗装は、バイエルの研究室で生まれた特注品、デザイナー・メ
ーカー「Rinspeed」のためだけに開発された。内装の布のような感触の透明ラッカー
が、表面にやわらかさを与える。

きれいなパワー – 駆動技術

重さ 1385kgの「Senso」には、Porscheの 3.2L ボクサーエンジンBoxster Sが搭載され、
「Senso」用に、ガソリンと天然ガスで駆動できるよう改造されている。これにより、排気
管から吐き出される環境を害するCO₂が、最高 30%削減される。その理由は？…天
然ガスは、とてもきれいな燃料。その主成分はメタンガスで、ほとんど硫黄分を含んで
いないからだ。エンジンの性能は、250PS/184kW(6200rpm)、最大トルク 300Nm
(4600rpm)。このパワーを、6速マニュアル・トランスミッションが後輪へ伝える。
「Senso」の 0 - 100km/h加速は、5.9 秒、最高時速 250km/hを誇る。

トラクションの要は、Continental の SportContact 2、前輪には、19 インチ 235/35 ZR
が、後輪には 19 インチ 255/35 ZR が採用された。そしてこのタイヤは、前 8.5x19 イ
ンチ、後ろ 9.5x19 インチの Barracuda ホイールにかぶせられる。

未来的ボディーは、KW automotive が特別設計した、高さも、硬さも調節可能なシャ
ーシに取り付けられる。そしてシャーシ技術者たちは、曲芸を成し遂げたのだ。なんと、
快適さとスポーティーさを完璧に調和させたのだ。

「Senso」の革命的な照明技術は、照明の専門家が担当した。8つあるライトは、まるで「Star Wars」の一場面を見ているよう。だがキャプテン・ジャークも楽しんでくれることであろう。事故、窃盗や強盗等の時、このインテリジェントな in.pro SAT システムは GMS ネットを利用して自動的に非常呼び出しを発信する。

Zumikon / Leverkusen, 2005年2月
dre /fmr (2005-0061jp)

Rinspeed社担当:

Frank M. Rinderknecht, Tel.: +41 44 918-2323, Fax: +41 44 918-2420
E-Mail: fmr@rinspeed.com / Internet: www.rinspeed.com

バイエルMaterialScience社担当:

Gerd Dreßen, Tel.: +49 214 30-66204, Fax: +49 214 30-33779
E-Mail: gerhard-johannes.dressen@bayermaterialscience.com
Internet:www.bayermaterialscience.com

チューリッヒ大学およびインスブルック大学担当者:

Claudia A. Wirth, Tel.: +41 1 635 43 53, Fax: +41 1 635 45 07
E-Mail: wirth@ifi.unizh.ch / Internet: www.oktopus.ch

ダウンロードは、「www.rinspeed.com」と「www.press.bayer.com」から。

充実したTVフィードは:

Medialink まで

Tel.: +44 2075542704

mediarelations@europe.medialink.com